取扱説明書番号 D105-ZGXZ

クオーツ
デジタル音声目覚まし時計 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

発売元 **リズム時計工業株式会社**
〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

(Y1206)

GUARANTEE 保証書

※品名・型番
※保証期間　　お買い上げ　　年　　月　　日より 1年間
お客様　ご氏名　　　　　　　　様
　　　　ご住所
　　　　TEL (　　　　)　　　―
※販売店印（所在地、店舗名、電話番号）

※印は販売店記入

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

●部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
●この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
●ご記入いただきました個人情報は、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

■販売店の方へ
この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

保証について

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1.保証書のご提示がない場合。
2.保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3.お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4.お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
5.天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6.お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7.ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)
8.電池の交換
※　送料・出張料は、実費をいただきます。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について
この時計の修理用性能部品(電子回路など)は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース類)の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。

●修理可能期間について
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合
お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

Service and technical support for this product are available only within Japan.

お問い合わせ先　お客様相談室　0120-557-005（フリーダイヤル）
受付時間 9:00～17:00（土日、祝日および当社休日を除く）

お問い合わせに際しては、時計裏面に表示してある製品番号（型番）をお伝えください。

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
必ず守ってください。

図記号の説明
⃠は、禁止（してはいけないこと）を示しています。
❗は、指示する行為を必ずすることを示しています。

⚠警告　死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

必ず守る
誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

禁止
電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る
●電池に傷をつけたり、分解したりしない。
●電池をショートさせない。
●電池を充電しない。
●加熱したり、火の中に入れたりしない。

電池から液漏れが起きてしまったときは、素手でさわらない
●目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。
アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
●漏れた液に直接触れないでください。
ゴム手袋をして電池を取り出して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

⚠注意　傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容

必ず守る
電池の⊕⊖を正しく入れる
逆向きに入れると電池の液漏れ、発熱、破裂により故障やけがの原因になります。

浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない
さびの発生や故障の原因になります。

禁止
強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

分解禁止
分解したり改造しない
けがや故障の原因になります。

禁止
下記のような場所では使わない
品質や精度の低下、部材の変形、劣化、故障の原因になります。

●直射日光が当たる所。
●温風ヒーターなど乾燥した風が当たる所。
●温度が+50℃以上の所。
●温度が−10℃以下の所。
●ほこりが多く発生する所。
●強い磁気を発生させる機器のそば。
●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
●プール、温泉場などガスの発生する所。
●調理場など多くの油を使用する所。
●ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

電池のご使用上のポイント　正しく使って事故をなくしましょう

●プラス(+)、マイナス(−)を間違えない。
●種類の異なる電池を混ぜない 。
●長期間使用しないときは電池を取り外す。
●電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
●幼児の手が届かない所に置く 。
●古い電池と新しい電池を混ぜない。
●動いていても定期的に交換する。
●止まったらすぐに電池を取り外す。
●電池を新しくするときは、全部取り替える。

電池の種類について

●一般に充電式の電池は電圧が低く、この製品には不向きですので使用しないでください。
●一部の高性能電池では、初期電圧が高く不向きなものがあります。
(例．Panasonic オキシライド乾電池)

電池の寿命について

●付属の電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。

電池・製品の廃棄

●お住まい地区自治体の指定に従ってください。
●電池と本体を分別して廃棄してください。

お手入れについて

●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、柔らかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
●ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。

⚠注意 フィギアは可動式ではありません。無理な力を加えると破損します。やさしく扱ってください。

8RDA56RH モンキー・D・ルフィ 新世界ver.　8RDA57RH トニートニー・チョッパー 新世界ver.　8RDA58RH ポートガス・D・エース　8RDA59RH ボア・ハンコック

センサー
明るさの変化を感知

底面にピックアップスイッチ
（持ち上げると音声が流れる）

時刻（時：分、秒）

月日　曜日　アラーム時刻

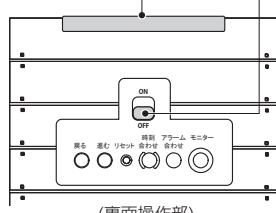
液晶表示は見る方向により、表示が薄く なったりムラに見えることがあります。

アラームマーク アラームスイッチと連動
ON：点灯　OFF：消灯
スヌーズ状態では点滅します。

RP OFF マーク
表示されているときには、センサーとピックアップスイッチによる、おしゃべり機能が停止します。

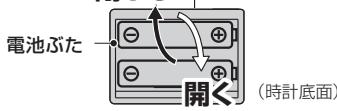
アラームスイッチ
スヌーズ/ライトボタン

（裏面操作部）

操作ボタン / スイッチの機能

○**モニターボタン**　アラーム音を試聴するときに押します。
○**時刻合わせボタン**　日時を設定するときに使います。
○**アラーム合わせボタン**　アラームの時刻を設定するときに使います。
○**リセットボタン**　電池を入れたとき、誤作動したときに押します。押すと日時やアラーム時刻は初期値に戻ります。
○**戻る／進むボタン**　日時やアラーム時刻を合わせるときに使用します。
○**スヌーズボタン（ライトボタン兼用）**　アラーム音の一時停止、表示パネルを照明させるときに押します。
○**アラームスイッチ**　ON: 設定した時刻にアラームが鳴る　OFF: 鳴らさない、止める

1. 電池を入れて、日時を合わせる

①②④

（時計底面）

電池を逆向きに入れると発熱・破裂・液漏れの原因になります。

③

（時計裏面）

進む(＋)、戻る(－)ボタン
押してすぐ離す: 1つ単位
押し続ける　：連続送り
時刻合わせボタン
リセットボタン

⑤

⑥

⑦

⑧

午前/午後の表示に注意

⑨

⑩

電池を入れる

①底部の電池ぶたを取り外す
②電池ホルダーの⊕⊖**表示に合わせて**、単3形アルカリ乾電池を2個入れる
③**リセットボタン**を押す
電池を入れた後は、誤作動を防ぐために、ボールペンなどで、必ずリセットボタンを押してください。
押すと、日時は2011年1月1日、午前12：00
アラーム時刻　午前6：00の初期値になります。
アラームスイッチがＯＦＦのときに押すと、おしゃべりします。
④電池ぶたを取り付ける

年月日・時刻を合わせる

⑤「**年**」が点滅するまで、**時刻合わせボタン**を約2秒間押し続ける
⑥「**年**」を**進む**または**戻るボタン**で設定して、**時刻合わせボタン**を押す　➡「**月**」が点滅
⑦「**月**」を**進む**または**戻るボタン**で設定して、**時刻合わせボタン**を押す　➡「**日**」が点滅
⑧「**日**」を**進む**または**戻るボタン**で設定して、**時刻合わせボタン**を押す　➡「**時**」が点滅
※曜日は自動的に設定されます。
⑨「**時**」を**進む**または**戻るボタン**で設定して、**時刻合わせボタン**を押す　➡「**分**」が点滅
⑩「**分**」を**進む**または**戻るボタン**で設定して、**時刻合わせボタン**を押して設定を終わる
※「**秒**」は「**分**」を設定しているときに**進む**または**戻るボタン**を押すたびに「**00**」になります。

ご注意
●**操作を30秒間中断すると、表示している内容を設定します。**
●日時設定中のスイッチ、ボタン操作について
○アラームスイッチを操作しても音声は流れません。
○スヌーズボタンを押すと約3秒間照明します。
●カレンダーは2011年から2099年まで設定できます。

おもな製品仕様

使用温度範囲	−10 ～ 50℃ ＊結露しないこと（液晶表示可読温度範囲0～40℃）	アラーム機能	設定時刻に音声が流れる
時間精度	平均月差 ±30 秒（常温中）	アラーム精度	表示時刻に対して ±０秒
使用電池	単3形アルカリ乾電池　JIS 規格　LR6　2個	アラーム音	音声合成
電池寿命	約1年　1 日当たり、アラーム音：30秒、おしゃべり機能：90秒、照明：3秒　使用したとき	スヌーズ機能	あり（止めてもまた鳴る）
		オートストップ機能	あり（自動鳴り止め）
		音量調節	なし
表示	LCD 方式	おしゃべり機能	センサー、ピックアップ、アラームスイッチ連動
時刻	午前 / 午後表示付 12 時間表示	モニター機能	収録音の試聴
カレンダー	日付、曜日　2011～ 2099 年まで対応	照明	表示パネル部照明

※液晶はその特性上、0℃以下になると表示反応が遅くなったり、表示が薄くなることがあります。４０℃以上になると表示が濃くなったり、ムラに見えることがあります。
※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなることがあります。
※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品　単3形アルカリ乾電池　2 個　取扱説明書 / 保証書　本書

2. アラーム機能を使う

アラーム時刻を設定します

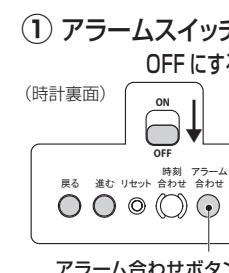
操作例　アラーム時刻を午前6時20分に合わせる。

① **アラームスイッチ OFF にする**

（時計裏面）

アラーム合わせボタン

進む（＋）、戻る（－）ボタン
押してすぐ離す：1つ単位
押し続ける　：連続送り

②　③ 午前/午後の表示に注意　④

①アラームスイッチをOFFにする
②「**時**」が点滅するまで、**アラーム合わせボタン**を約2秒間押し続ける
③「**時**」を**進む**または**戻るボタン**で設定して、**アラーム合わせボタンを押す** ➡「**分**」が点滅
④「**分**」を**進む**または**戻るボタン**で設定して、**アラーム合わせボタンを押す** ➡ 設定終わり
●**操作を30秒間中断すると、表示されているアラーム時刻に設定して終了します。**

アラームのON/OFFを設定します

アラームスイッチ　アラームマーク

アラームスイッチ ON ：設定時刻に鳴る
▶**アラームマーク** ((•)) RP OFF **が点灯します。**

アラームスイッチ OFF：アラームを止める 鳴らさない
▶**アラームマークが消灯します。**

ＯＮにするとおしゃべり機能の一部が停止します。**（おしゃべり機能について）**参照

■ スヌーズ機能……………………（止めてもまた鳴る）

アラームが鳴っているときに、スヌーズボタンを押すと、アラームマーク((•))が点滅して約5分間アラームが停止して、また鳴り出します。この操作は7回まで繰り返すことができます。8回目はスヌーズボタンを押してもアラームは止まりませんので、アラームスイッチをＯＦＦにしてください。アラーム音は、再開するときにランダムに切り替わります。

■ アラームオートストップ機能……………………（自動鳴り止め）

アラームが鳴っているのを放置すると、約5分間で止まります。このとき、アラームスイッチはＯＮのままです。

■ アラームご使用上の注意

アラームスイッチがＯＮのときは、アラームスイッチがＯＦＦにされるまで毎日アラームが鳴ります。使用しないときには、アラームスイッチをＯＦＦにしてください。

■ アラーム音の試聴

モニターボタンを押すと、収録されている音を順次再生して止まります。
アラーム音を止めるには、
●モニターボタンまたはスヌーズボタンを押す。
●アラームスイッチをＯＮまたはＯＦＦにする。

おしゃべり機能について

アラーム時刻以外に、次のようなときに音声が流れます。
①時計を持ち上げると**ピックアップスイッチ**がＯＮになり、音声が流れます。
②センサーが明るさの変化を感知したとき。
③アラームスイッチをＯＮまたはアラームが鳴っているときにＯＦＦにしたとき。
※**アラームスイッチがＯＮのときは** ((•)) RP OFF **が表示され、①と②の機能が停止します。**
※**①と②の機能を常時停止**するには、**アラームスイッチをOFFにして、モニターボタンを RP OFF が表示されるまで、約3秒間押し続けてください。機能を有効にするには、アラームスイッチをOFFにして、モニターボタンを RP OFF の表示が消えるまで、約3秒間押し続けてください。**
※音量は調節できません。

照明機能

スヌーズボタンを押すと約３秒間表示パネルを照明します。
●明るいところでは、照明の効果は確認できません。
●照明しているときは、時計正面より斜め上方より見てください。

アラーム状態のときのボタン操作

アラーム音声が流れているときやアラームマークが点滅しているときには、リセットボタンとスヌーズボタン以外のボタンを押しても機能しません。時刻やアラーム時刻を修正するときには、アラームスイッチをＯＦＦにしてから操作してください。

電池の交換について　早めに交換して液漏れを防ぎましょう

⚠注意 **電池の液漏れにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池の液漏れや発熱、破裂を防ぐために、次のことをお守りください。**

●液晶表示が薄くなったり、アラーム音が鳴らなくなったときは、すべての電池を新しいものに交換するか、電池を取り出す。
●古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリ乾電池を混ぜて使用しない。
●動いていても1年に1回定期的に交換する。
●電池の⊕⊖を逆に入れない。

静電気による誤作動について

静電気の影響により、表示やアラームが正常に機能しなくなることがあります。このようなときには、リセットボタンを押して、現在時刻とアラーム時刻を設定し直してください。